



内灘高等学校(新設校)

- 所在/河北郡内灘町千鳥台
- [校舎棟] ●完成/S.61 ●構造/RC造: 4F ●延床/12,712㎡
- [第1体育館] ●完成/S.61 ●構造/SRC造: 2F
●延床/1,868㎡
- [第2体育館] ●完成/S.62 ●構造/RC造: 2F
●延床/1,910㎡

アカシア林に面し、日本海を望む素晴らしい環境に恵まれた地に、情報化時代にふさわしい施設を備えた高等学校が昭和61年4月に開校した。

校舎には、コンピュータ教育のCAI教室や数理演習室、視聴覚教室が整備されているほか、生徒の交流の場としての学生ホール、各階に多目的に使用できる学生ロビー、時計台を取付けたシンボルタワー等が設けられている。

その他、海鳴り、塩害を防ぐための防音サッシ、外壁のタイル張りなど創意工夫が凝らされており、申し分ない教育環境となっている。

